

## 事業計画書

事業名	IT人材を発掘し、雇用の創出を目指す
実施場所	沼津市内
実施予定期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日

## ◎実施内容

日程	実施項目・作業項目																
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p><b>【人材発掘事業】</b></p> <p>・セミナー実施</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日程</td> <td>平成29年11月～平成30年3月まで月1回開催</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td>エンジニア導入セミナー（無料相談あり）</td> </tr> <tr> <td>参加対象と参加人数</td> <td>男女年齢問わず 10名程</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>プラサヴェルデまたは沼津市商工会議所（仮）</td> </tr> <tr> <td>参加費</td> <td>無料（予約制）</td> </tr> <tr> <td>目的</td> <td>簡単な技術を勉強・実践し、エンジニアの仕事について知ってもらいたい</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義 / 技術講義 (HTML+CSS)</li> <li>・ 育成プログラムの案内</li> <li>・ 無料相談</li> </ul>           ※アンケートへの記入を依頼         </td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>           技術講義 1名（慶応義塾大学准教授 杉本理 / 弊社代表取締役）            アシスタント 2名         </td> </tr> </table> <p>・セミナー開催の広報活動（セミナー開催日より約1ヶ月前から）</p> <p>チラシ配り（協賛企業へ依頼）</p> <p>地域情報誌掲載（沼津市広報への掲載）</p> <p>SNSでの呼びかけ</p>	開催日程	平成29年11月～平成30年3月まで月1回開催	タイトル	エンジニア導入セミナー（無料相談あり）	参加対象と参加人数	男女年齢問わず 10名程	実施場所	プラサヴェルデまたは沼津市商工会議所（仮）	参加費	無料（予約制）	目的	簡単な技術を勉強・実践し、エンジニアの仕事について知ってもらいたい	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義 / 技術講義 (HTML+CSS)</li> <li>・ 育成プログラムの案内</li> <li>・ 無料相談</li> </ul> ※アンケートへの記入を依頼	講師	技術講義 1名（慶応義塾大学准教授 杉本理 / 弊社代表取締役） アシスタント 2名
開催日程	平成29年11月～平成30年3月まで月1回開催																
タイトル	エンジニア導入セミナー（無料相談あり）																
参加対象と参加人数	男女年齢問わず 10名程																
実施場所	プラサヴェルデまたは沼津市商工会議所（仮）																
参加費	無料（予約制）																
目的	簡単な技術を勉強・実践し、エンジニアの仕事について知ってもらいたい																
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義 / 技術講義 (HTML+CSS)</li> <li>・ 育成プログラムの案内</li> <li>・ 無料相談</li> </ul> ※アンケートへの記入を依頼																
講師	技術講義 1名（慶応義塾大学准教授 杉本理 / 弊社代表取締役） アシスタント 2名																

## ◎事業効果

※事業の効果を記載して下さい。

ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。

人材発掘と育成からスタートするため、事業効果が出るには時間がかかると思いますが、達成した際には大きな効果が期待できると考えております。

- ・雇用の創出（特に女性活躍、高齢化社会への対応）
- ・地元中小企業のエンジニア不足の解消
- ・地域活性（リノベーション、案件の取り込み）

<成果目標>

セミナー参加者 100% 育成プログラム受講者 3人

**◎評価の視点に合致していることの説明** ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

<p>公益性</p>	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載して下さい。 人材発掘及び育成は対象者を特定していないため、多くの方が挑戦できるものです。多様な働き方が可能なエンジニアの増加により、各々の家庭に利益が生み出されるだけでなく、地域企業のエンジニア不足解消にも繋がることを期待しています。</p>
<p>発展性</p>	<p>※活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 人材育成事業には地域企業の協賛も考えております。そのことで現場に求める人材・技術を明確に把握でき、エンジニア不足を訴える地域企業への確かなエンジニア派遣が実現できます。 また起業するエンジニアの創出も期待でき、地域産業の活性化に繋がります。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載して下さい。 エンジニアが増えることで現状のコワーキングスペースが活性化され、新規のリノベーション事業もより推進できると考えます。また特に若い世代の人口流出が問題ですが、託児所を併設したスペースにすることで、「働きやすく子育てしやすい街」として若者の取り込みにも繋がると思います。</p>
<p>必要性</p>	<p>※事業を実施する意義や、補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながる理由について記載して下さい。 現状の人材育成プログラムは、社員一人でフォローアップを行っております。そのため提供できる技術は限られ、既存の E ラーニングのみの提供です。事業を広げるためにも育成プログラムとフォローアップ体制の充実化、FaceToFace 形式の教室開講が必要となります。 また助成を受けることで誰でも挑戦できる価格設定に近づけることができると思います。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載して下さい。 既に技術レベルが高い人向けに独立援助をする業者はありますが、ワーキングリソースの発掘から行い、初心者エンジニア育成することは地道ではありますが、価値があることだと思っております。 また挫折することなく各々が目標とする働き方を実現できる可能性が高くなると考えております。</p>
<p>継続性</p>	<p>※助成事業終了後も継続的・自立的な活動とするために、どのように取り組んでいくかについて記載して下さい。 次年度からはFaceToFace 形式の教室開講やリノベーションによる託児所付きコワーキングスペースの運用を進めていきたいと思っております。またエンジニアとして活動を始めた方へのフォローアップ事業を行い、都心の仕事を流し込む体制強化も図る必要があると考えております。</p>

**◎特に高い公益性を有することの説明**

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。